



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月8日

上場会社名 浅香工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5962 URL <http://www.asaka-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 秀一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部本部長 (氏名) 岡田 実

TEL 072-229-5137

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,113	5.0	10	111.5	15	130.0	8	240.1
29年3月期第1四半期	2,012	8.1	5	16.0	6	46.0	2	63.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.87	
29年3月期第1四半期	0.26	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	6,110	2,726	2,726	44.6	283.63	
29年3月期	5,585	2,723	2,723	48.8	283.39	

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 2,726百万円 29年3月期 2,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		2.00	2.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	4.6	50	188.6	50	98.8	30	135.4	3.12
通期	8,400	6.6	100	260.7	100	117.4	60	168.0	62.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)平成30年3月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	10,370,800 株	29年3月期	10,370,800 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	758,960 株	29年3月期	758,960 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	9,611,840 株	29年3月期1Q	9,612,790 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施することとしております。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株に変更)を実施する予定です。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 3円00銭 年間配当金合計 3円00銭
- 平成30年3月期の業績予想
1株当たり当期純利益 通期 6円24銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかながら回復基調を維持しているものの、欧米の政治的リスクや中東・東アジアの地政学的リスク、新興国経済の減速等を背景とした世界経済の不安定化により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢下におきまして、当社は主要販売先への営業戦力アップと新規販路、新規市場開拓に取り組み、売上拡大に努力した結果、売上高は2,113百万円(前年同期2,012百万円)となりました。

利益面につきましては、コストの低減と諸経費の節減等に努めた結果、営業利益は10百万円(前年同期5百万円)、経常利益は15百万円(前年同期6百万円)、四半期純利益は8百万円(前年同期2百万円)となりました。セグメント別の業況は次のとおりであります。

なお、当第1四半期会計期間より、各セグメントの経営成績の実態をよりの確に把握することを目的として、従来、物流機器に集計されていた商品の一部を生活関連用品に集計されるように変更しております。前年同期比較にあたっては、前年実績を変更後の報告セグメントの区分に組替えて行っております。

(生活関連用品)

ショベル類につきましては、積極的な営業活動を展開したことに加え、個人消費の緩やかな回復基調から、売上も概ね堅調に推移し、国内向け売上高は184百万円(対前年同期比9.8%増)となりました。輸出は、主力取引先であるイランへの経済制裁が緩和され、受注状況は回復しつつあり、また、新規販路への拡販も順調に推移した結果、売上高は35百万円(対前年同期比276.1%増)となりました。非常に低調であった前期から徐々に回復の兆しが見えてきており、ショベル類全体の売上高は220百万円(対前年同期比24.1%増)となりました。

また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、拡販策の展開と売上拡大に努力したことに加え、消費者マインドの緩やかな改善により、ホームセンター市場における農具、園芸用品類等の動きも緩やかではあるが回復基調にあり、売上高は1,297百万円(対前年同期比1.7%増)となり、生活関連用品全体の売上高は1,517百万円(対前年同期比4.4%増)となりました。

(物流機器)

業界内における設備投資は、企業収益の改善を背景に、引き続き緩やかな回復傾向にあるなか、依然として価格競争等の影響はあるものの、積極的な受注活動と売上拡大に努力した結果、売上高は595百万円(対前年同期比6.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、記載内容は前事業年度末と比較しております。

(資産)

流動資産は、515百万円増加し4,632百万円(前事業年度末は4,116百万円)となりました。これは主に現金及び預金が99百万円減少したものの、電子記録債権が435百万円、商品及び製品が188百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、9百万円増加し1,478百万円(前事業年度末は1,468百万円)となりました。この結果、総資産は、525百万円増加し6,110百万円(前事業年度末は5,585百万円)となりました。

(負債)

流動負債は、507百万円増加し3,049百万円(前事業年度末は2,541百万円)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が372百万円、短期借入金が98百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、15百万円増加し335百万円(前事業年度末は319百万円)となりました。この結果、負債合計は、523百万円増加し3,384百万円(前事業年度末は2,861百万円)となりました。

(純資産)

純資産は、2百万円増加し2,726百万円(前事業年度末は2,723百万円)となりました。これは主に利益剰余金が10百万円、繰延ヘッジ損益が8百万円それぞれ減少したものの、その他有価証券評価差額金が21百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日の決算短信で発表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	794,596	695,087
受取手形及び売掛金	1,299,027	1,322,439
電子記録債権	383,779	819,017
商品及び製品	1,248,787	1,437,062
仕掛品	35,761	49,914
原材料及び貯蔵品	176,883	169,495
未収入金	90,993	60,328
その他	87,413	79,806
貸倒引当金	△700	△700
流動資産合計	4,116,542	4,632,451
固定資産		
有形固定資産	315,199	304,420
無形固定資産	85,113	78,910
投資その他の資産		
投資有価証券	766,348	798,598
その他	303,955	298,196
貸倒引当金	△1,727	△1,727
投資その他の資産合計	1,068,576	1,095,067
固定資産合計	1,468,888	1,478,397
資産合計	5,585,431	6,110,849
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,389,020	1,761,412
短期借入金	931,080	1,029,820
未払法人税等	22,878	6,220
賞与引当金	37,400	15,800
その他	161,333	236,072
流動負債合計	2,541,712	3,049,324
固定負債		
長期借入金	97,140	108,180
退職給付引当金	155,900	148,800
その他	66,807	78,358
固定負債合計	319,847	335,338
負債合計	2,861,559	3,384,663

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,600	829,600
資本剰余金	509,408	509,408
利益剰余金	1,213,152	1,202,298
自己株式	△86,124	△86,124
株主資本合計	2,466,036	2,455,182
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	217,773	239,463
繰延ヘッジ損益	40,061	31,539
評価・換算差額等合計	257,835	271,003
純資産合計	2,723,871	2,726,185
負債純資産合計	5,585,431	6,110,849

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,012,938	2,113,087
売上原価	1,548,496	1,605,034
売上総利益	464,441	508,053
販売費及び一般管理費	459,290	497,157
営業利益	5,150	10,896
営業外収益		
受取配当金	7,483	7,510
その他	2,838	2,399
営業外収益合計	10,322	9,910
営業外費用		
支払利息	3,509	3,229
手形売却損	1,479	1,166
電子記録債権売却損	1,509	495
その他	2,185	301
営業外費用合計	8,684	5,192
経常利益	6,788	15,613
税引前四半期純利益	6,788	15,613
法人税、住民税及び事業税	2,000	2,000
法人税等調整額	2,327	5,244
法人税等合計	4,327	7,244
四半期純利益	2,460	8,369

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(売上高内訳)

(千円未満切捨)

品 種 別			前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)			当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)			増 減	
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比		金 額	率
			千円	%	%	千円	%	%	千円	%
生 活 関 連 用 品	シ ョ ベ ル 類	国 内	168,015	94.6		184,517	83.7		16,502	9.8
		輸 出	9,525	5.4		35,826	16.3		26,301	276.1
		小 計	177,540	100.0	8.8	220,343	100.0	10.4	42,803	24.1
	農 業 用 機 器 類	国 内	1,265,644	99.2		1,282,800	98.9		17,155	1.4
		輸 出	10,585	0.8		14,722	1.1		4,137	39.1
		小 計	1,276,229	100.0	63.4	1,297,522	100.0	61.4	21,293	1.7
	小 計	国 内	1,433,659	98.6		1,467,317	96.7		33,658	2.3
		輸 出	20,110	1.4		50,548	3.3		30,438	151.4
		小 計	1,453,769	100.0	72.2	1,517,866	100.0	71.8	64,096	4.4
物 流 機 器	国 内	559,168	100.0		595,221	100.0		36,052	6.4	
	輸 出	—	—		—	—		—	—	
	小 計	559,168	100.0	27.8	595,221	100.0	28.2	36,052	6.4	
合 計	国 内	1,992,828	99.0		2,062,539	97.6		69,711	3.5	
	輸 出	20,110	1.0		50,548	2.4		30,438	151.4	
	合 計	2,012,938	100.0	100.0	2,113,087	100.0	100.0	100,149	5.0	